こども計画　主な修正反映一覧（第２８回子ども・子育て会議及び素案事前送付による意見聴取によるもの）

No	章	項目	ページ	対応内容	発言内容・時期	対応方針	計画素案	計画修正案
第２８回子ども・子育て会議における意見と対応方針								
1	4章	施策２、５、６、８		意見	こどもの居場所について。学校配付のプリントを親に渡さないこともあり参加につながらない。居場所の魅力も伝わっていないのではという議論があった。学校と連携し、写真付きのプリント配布や、大学で活動の紹介など、改善を考えていければ。こどもミーティングで出た居場所の意見も取り入れられるといい。	こども計画の施策に記載する。 具体的な取組に関する内容は、担当課と共有した。	施策２、５、６、８にこどもの居場所に関する事項を記載した。	
2	4章	施策２、５、６、８ 施策１		意見	居場所づくりやこどもを権利の主体とすることには賛同するが、人・費用の確保が順調とばかりは言えない。教師の仕事は多いと聞いており、こういった仕事が回ってきたらどうなるかと不安がある。	こども計画の施策に記載し、引き続き環境の整備に取り組む。 具体的な取組に関する部分は、担当課と共有した。	施策２、５、６、８にこどもの居場所、施策１にこどもの権利について記載した。 施策８に教師の多忙化に関する事項を記載した。	
3	4章	施策２－④		意見	外国にルーツのあるこどもが増えていて、様々なところで苦労されている。外国にルーツのあるこどもに目を向けるべきだと思う。	声を届けにくい・聴かれにくいこどもや若者からの意見聴取で、外国にルーツを持つ方への支援団体にも聞き取りを行った。 こども計画の施策に記載する。	施策２に外国とつながるこどもや若者への支援を記載した。	
4	5章	2計画の進捗管理		意見	今回は計画策定にあたり意見を聴取したが、今後、評価などに引き続きこどもの意見をどう吸い上げていくかが大事。 策定後の取組がとても大事	こども計画の第５章に記載する	第5章進捗管理に、「計画の当事者であるこどもや若者、保護者等への」の文言を追加した。	
5	4章	施策１、２、４、５		意見	こどもの居場所に関する情報共有。不登校に関することや、安心して頼れる大人がいることを分かってもらうことなど、「つながり」に関するご意見。	こども計画の施策に記載する。 具体的な内容については、担当課と共有した。	施策１、２、４等に関係機関と連携した取組等を記載。 施策５には地域との連携について記載した。	
6	4章	施策２、５、６、８		意見	居場所について、人材育成・確保、居場所を維持管理することが大きな課題	こども計画の施策に記載し、引き続き居場所に関する環境整備に努める。	施策２、５、６、８にこどもの居場所に関する事項を記載した。	
7	３章	2基本的な視点４	40	意見	こどもの幸せを考えるときの、最小構成単位の家族について、こども・家族・専門職・行政・地域といった中で、こどもの最も身近な家族を計画でどう扱うかも大事。	こども計画の基本的な視点４を修正した。	家庭や地域、社会が一体となってこどもを見守り、こどもの笑顔を育みます。	子育ての基本である家庭と地域社会が一体となってこどもを見守り、こどもの笑顔を育みます。
8	３章	2基本的な視点 施策１		意見	こどもの意見を聞くことは単に職員だからやる、出来るということではないと思う。佐賀市でもアドボケイトの取組があってよい。	権利やこどもの声に主眼を置いてこども計画を策定した。 アドボケイトの取組についての意見は、関係課に共有した。	こども計画では、こどもを権利の主体として尊重すること、こどもにとってもっともよいことを考えることを基本的な視点とし、そのために必要となるこどもの意見を聴くことに力を入れ計画を策定した。	
9	4章	施策８－③		意見	放課後児童クラブの待機の問題や６年生まで受け入れをきちんと進めるべき。	こども計画の施策に記載し、引き続き、環境整備の取組を進める。	施策８に放課後児童クラブの受皿拡大に関する内容を記載した。	
10				意見	保育園関係の者は、保護者と毎朝会うところが強み。お会いする中で伝えられることがある。知らない団体活動もあったりした。いろいろ教えてもらって、保護者に伝えられるとよいと思う。	保育現場の貴重なご意見として伺い、担当課と共有した。		
11			40	意見	子ども・子育て支援事業計画の理念に「子育ての基本は家庭」と書いてあるとおり、そこは失わないようにしたい。保護者がこどもの一番の応援団であるということ。	（再掲） こども計画の基本的な視点４を修正した。	（再掲） 家庭や地域、社会が一体となってこどもを見守り、こどもの笑顔を育みます。	（再掲） 子育ての基本である家庭と地域社会が一体となってこどもを見守り、こどもの笑顔を育みます。
12	4章	施策３、４、６、７		意見	社会的擁護、児童養護施設、里親家庭でも給付は充実してきていているが、狭間になっている親の支援が必要と感じている。	こども計画の施策に記載する。	令和７年４月１日に設置したこども家庭センターにおいて、個々の家庭に応じた切れ目ない支援を行うこと、様々な相談対応や支援を行うことを記載した。	
13	３章	２基本的な視点５	40	意見	視点５では、こどもに「とって」がなくなっている。「こどもに“とって”」を視点５にも入れてもらえれば。	こども計画の基本的な視点５を修正した。	こどもにもっともよいことを考えます こどもが意見を言いやすく、～中略～こどもにもっともよいことは何かを第一に考えます。	こどもにとってもっともよいことを考えます こどもが意見を言いやすく、～中略～こどもにとってもっともよいことは何かを第一に考えます。
14	4章	施策１、５		意見	第４章の施策で、「大人がやる」といったことが出てくると分かりやすいのではと思う。	こども計画の施策に記載する。	市では、こどもの健やかな成長に対する大人の役割として、市民総参加で「子どもへのまなざし運動」を展開しており、施策内にそれらの取組について記載した。	
15	4章	施策６、７、８		意見	就学前のこどもにも、０歳児にも権利はあるが、それは自分で表明できない。第４章で保護者、学校教員、保育者、教師としてこどものために何か出来る様になるための手立てといった視点の内容があるとよい。	こども計画の施策に記載する。	施策７に幼児教育・保育の質の向上を記載し、施策８には教職員の資質向上、施策６に家庭教育支援の取組について記載した。	
16	4章	施策１、５		意見	まなざし運動との連携もしてくれるとよい。まなざし運動は地域、家庭、企業などの部会で動いているため、そことの連携も行政がしていってくれると良い。	こども計画の施策に記載するほか、本会議の事務局として担当課に参加してもらうなど、連携して取組を進めていく。	施策１、５で「子どもへのまなざし運動」の取組について記載した。	
素案事前送付時の意見と対応方針								
1	施策８	こども・若者の意見	69	意見	『アンケートやこどもミーティングでは、「楽しい学校」「教育環境の充実」「ＩＣＴ活用の授業」「学ぶ機会の多さ」「多様な遊び・体験の機会」「安心して過ごせる居場所」など、さまざまな意見がありました。』について、何についての意見なのかが書かれていなくて分かりづらい。	「など」の後ろに「学校や体験、居場所のほか」を追加。	アンケートやこどもミーティングでは、「楽しい学校」「教育環境の充実」「ＩＣＴ活用の授業」「学ぶ機会の多さ」「多様な遊び・体験の機会」「安心して過ごせる居場所」など、さまざまな意見がありました。	アンケートやこどもミーティングでは、「楽しい学校」「教育環境の充実」「ＩＣＴ活用の授業」「学ぶ機会の多さ」「多様な遊び・体験の機会」「安心して過ごせる居場所」など、楽しく安心して過ごせる場所へのニーズや、学び・体験に関することなど、さまざまな意見がありました。